

忍者武芸帳 (1967)

メディア 映画
ジャンル 時代劇
製作国 日本
色彩 B&W
時間 132分
初公開日 1967/02/15
公開情報 A T G

【解説】

白土三平の同名長編漫画を大島渚が映画化。原画をそのまま撮影しアフレコするという、実験的な手法は賛否両論を呼んだ。声のキャストには大島組の常連である山本圭、小山明子、佐藤慶らが名を連ねた。室町時代、伏影城の城主は家老の坂上主膳に謀られ非業の死を遂げる。城主の息子である結城重太郎は辛うじて逃げ延び、父の仇を討つ機会を伺っていた。数年後、重太郎は城下に現れるが、主膳の妹で忍者の螢火に重症を負わされてしまう。そんな彼を救ったのは、伏影城に恨みを抱く忍者の影丸だった。

【クレジット】

監督 大島渚 Nagisa Oshima
製作 中島正幸
山口卓治
大島渚 Nagisa Oshima
脚本 佐々木守
大島渚 Nagisa Oshima
撮影 高田昭
音楽 林光
出演 山本圭 結城重太郎
戸浦六宏 影丸
小山明子 明美
佐藤慶 坂上主膳
松本典子 螢光
福田善之 無風道人
観世栄夫 上泉信綱
田中信夫 柳生宗厳
早野寿郎 雷雲堂首領
露口茂 明智光秀
渡辺文雄 織田信長
林光 木下藤吉郎
小松方正 鬼吉（敬六）